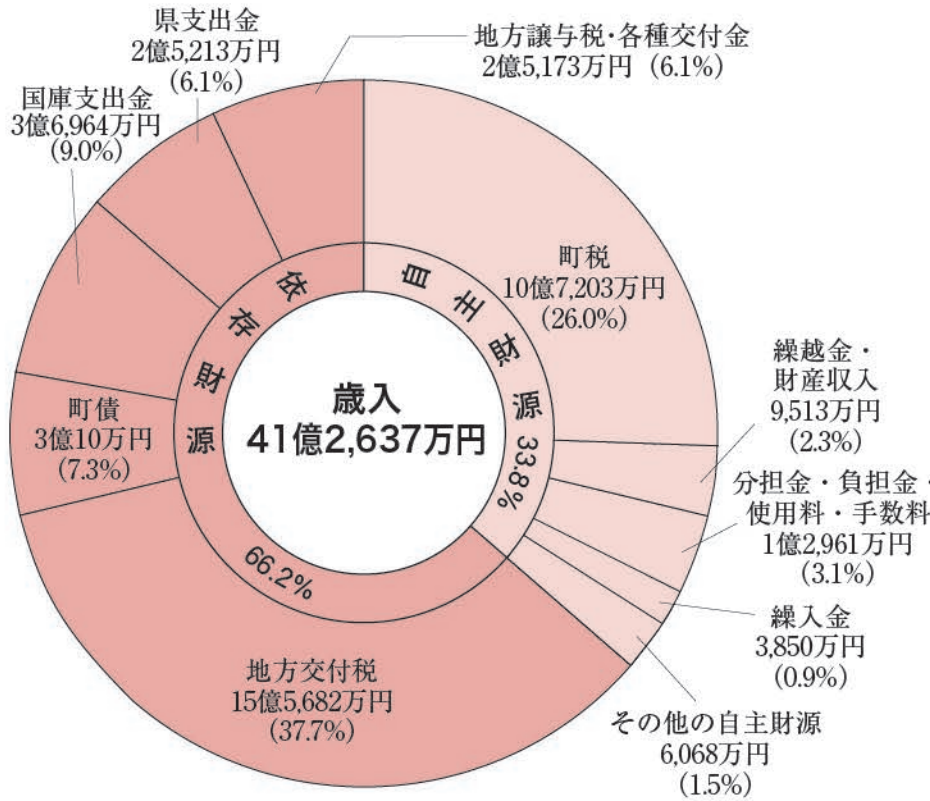


平成29年度 決算報告

平成29年度は、①楽しく子育て、元気で長生き対策、②安全・安心、快適なまちづくり、③教育、文化、スポーツの推進、④産業の振興、⑤地域コミュニティの推進と町財政の健全化の5つを重点施策に掲げ、第5次皆野町総合振興計画の「住んでみたいまち、住み続けたいまち、ときめきの皆野」の実現に向けて取り組みました。

一般会計決算額	
歳入	41億2,637万円
歳出	39億8,036万円
翌年度への繰越額	1億1,402万円



歳入

歳入全体では、前年度と比べて6,025万円の増でした。

町税は、法人町民税が850万円の増となった一方、町たばこ税が641万円の減、個人町民税が488万円の減となり、全税目の計では前年度から80万円の減となりました。また、普通交付税は1,691万円の減となりましたが、特別交付税は人口減少などによる措置が追加されたことなどにより1,692万円の増となりました。町債は、前年度に比べて1億1,120万円の増となりました。これは、文化会館空調設備更新工事や、上水道広域化に伴う出資債の借入れによるものです。なお、前年度に引き続き、町の貯金にあたる基金からの繰り入れは行いませんでした。

歳出(重点施策ごと)

■楽しく子育て、元気で長生き対策
平成28年度に引き続き、学童保育所の保護者負担金(月額6,000円)を無料とし、町から1,356万円を支出しました。また、子どもの医療費無料化は対象を18歳までに拡大しました(2,944万円)。このほか、子育て世帯定住促進奨励補助金(1,880万円)やおでかけタクシーの利用料助成(165万円)など、子育て支援・長生き対策のための充実した事業を実施できました。

■安全・安心、快適なまちづくり
生活道の整備や緊急車両走行不能区間解消への取り組みとして、各地区で町道の改良工事などを実施しました。道路の維持や新設改良に充てる土木費の道路管理費は、2億1,531万円でした。

このほか、消防団第1分団第1部詰所のリフォーム工事(224万円)や、災害備蓄物資の購入(75万円)を実施しました。

教育、文化、スポーツの推進

小学生向け「えいごスポーツフェスティバル」や「えいごでクッキング」などの開催や、中学生が修学旅行先で外国人留学生と交流するなど、グローバル教育と子どもの学力向上について、事業の充実を図りました。また、開設以降使用してきた文化会館の空調設備の更新工事を実施し、工事費など、合計1億1,668万円を支出しました。

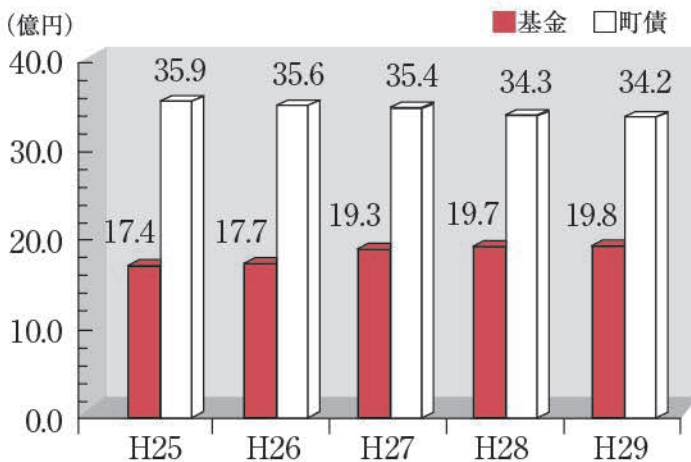
産業の振興

旧消防団第4分団第1部詰所跡地に、新たに金沢観光トイレを建設しました(680万円)。また、皆野駅前で開催された「皆野横丁」実施の補助金として、180万円を支出しました。

地域コミュニティの推進と町財政の健全化

税収確保への取り組みとして、新たに納税推進コールセンター業務を委託し、滞納者への電話による催告を強化しました。委託料として、155万円を支出しました。

基金と町債残高



基金は貯金を、町債は借金を示します。平成29年度は、平成28年度と比べ基金は増、町債は減となりました。